

令和5年度 予算審議から

一般会計・特別会計の予算委員会で行われた、主な質疑や意見の概要をお伝えします。
令和5年度の各予算は、それぞれの特別委員会で活発な議論を経て、議会最終日の本会議で原案のとおり可決され、成立しました。

一般会計



歳入全般

- 質疑**
- ①生活保護費の積算方法について問う。
 - ②エネルギー高、物価高の影響について問う。
 - ③市債発行の考え方について問う。
 - ④財政調整基金の取り崩しの仕方と予算編成について問う。

農業費・商工費・土木費・消防費

- 質疑**
- ①生活道路舗装補修緊急対策工事の内容を問う。
 - ②ひの新選組まつりにおいて高幡でパレードを行わない理由を問う。
 - ③地籍調査業務の内容、目的、財源について問う。
 - ④農業委員会サポートシステムの導入によるメリット、効果を問う。
 - ⑤商店街チャレンジ戦略支援事業補助金の申請状況について問う。
 - ⑥財政再建計画による都市計画道路3・4・24号線整備の休止と擁壁等設置工事の関連について問う。
 - ⑦デマンド型交通の実現に向けた、地域公共交通会議の進捗状況を問う。
 - ⑧剪定枝等資源化業務委託料減額の背景について問う。
 - ⑨地域防災力の強化に向けた令和5年度のしかけ、工夫について問う。

教育費・公債費・諸支出金・予備費

- 質疑**
- ①学校図書館司書について、配置人数を増やさないのはなぜか。
 - ②今後の市民プールの方角性を問う。
 - ③情報モラルソフトウェア使用料の概要を問う。
 - ④幼保小連携推進事業についての目的、組織人員体制、事業展開を問う。
 - ⑤特色ある学校づくり推進事業経費が減額された理由を問う。
 - ⑥プール改革事業経費が増額となった理由を問う。
 - ⑦防音壁劣化状況等調査の詳細を問う。
 - ⑧パーソナルコンピューター等借上料の内容について問う。
 - ⑨巽聖歌没後50年特別展のポイントについて問う。
 - ⑩東京2020レガシー継承事業の委託内容について問う。

議会費・総務費

- 質疑**
- ①選挙の投票環境の課題と今後の改善について問う。
 - ②子育て施設の複合化の可能性について問う。
 - ③政策法務経費の行政法律相談員報酬と弁護士謝礼の違いについて問う。
 - ④チャットボットシステムの導入効果や検証などについて問う。
 - ⑤職員メンタルヘルスケア・ハラスメント相談窓口はどのような相談システムか。
 - ⑥ウクライナ避難者支援業務の内容及び避難者に市税が発生しているのか問う。
 - ⑦2030ビジョンとSDGs未来都市推進事業を一つにまとめた意図を問う。
 - ⑧街頭防犯カメラ設置事業について防犯カメラ設置に対するマイナス意見はあるか。
 - ⑨デジタルトランスフォーメーション人材育成事業の成果を問う。
 - ⑩会計年度任用職員と常勤職員の実態人数を問う。
 - ⑪ひと月で超過勤務45時間超えの職員の人数について問う。

衛生費・労働費

- 質疑**
- ①「みんなの居場所」創出プロジェクト事業の公共施設との連携を問う。
 - ②有害生物等防除業務委託について該当する有害生物を問う。
 - ③火葬場延命化事業の内容を問う。
 - ④指定収集袋製造について原材料費高騰の影響を問う。
 - ⑤子宮頸がん予防ワクチンの効果について認識を問う。
 - ⑥里帰り等妊婦健診助成金の交付対象人数について問う。
 - ⑦産婦人科・小児科遠隔健康医療相談事業の登録者数や相談件数を問う。

民生費

- 質疑**
- ①生活保護に係る令和5年度のケースワーカー体制を問う。
 - ②子ども包括支援センターみらいく開設後の中高生の支援について問う。
 - ③「個」と「個」をつなぐ居場所づくり事業の内容について問う。
 - ④市民活動(NPO)支援業務委託料のうち印刷機にかかる費用について問う。
 - ⑤高齢者補聴器購入費助成事業について市立病院との連携を問う。
 - ⑥コミュニティ活動推進事業における自治会での情報発信ツールを問う。
 - ⑦自治会活動インセンティブ補助金の150万円に対する検討状況を問う。
 - ⑧子どもの学習支援・生活支援業務委託料の現場での声、令和5年度の見通しを問う。
 - ⑨老人クラブ運営の明確な成果指標はあるのか。

総括質疑

- 質疑**
- ①子育てやデジタルトランスフォーメーションに対する予算について問う。
 - ②日野市すべての人の性別等が尊重され多様な生き方を認め合う条例の周知啓発、学びについて問う。
 - ③気候危機への対応や脱炭素施策についての全庁的な対策を問う。
 - ④市役所各部署における紙の購入予定金額について問う。
 - ⑤ふるさと納税とクラウドファンディングについての見解を問う。
 - ⑥公共施設再編における3箇所のモデル地区の現状と位置づけを問う。
 - ⑦物価高騰のもとでの市民のくらしや所得制限のない高校生医療費の無償化などに対する支援を問う。
 - ⑧マイナンバーカード、マイナポータルの利用規約に対する見解を問う。

賛成

令和5年度一般会計予算に賛成の立場で意見を述べます。歳出について、①養育費サポート事業②一部「ほっとも」の実施日数の増③高校生等医療費助成制度④遠隔手話サービス⑤高齢者を対象とした補聴器購入助成⑥LINEを活用した「いつでも相談」「夜間相談」⑦助産院の宿泊型事業⑧インクルーシブ遊具設置

相談員によるリーガルチェック機能の充実③電気自動車導入の一層の促進④ヤングケアラーへのヘルパー派遣の体制整備

⑧民間保育園への防犯カメラの設置⑨子宮頸がんワクチン接種対象者への丁寧な周知⑩公共施設内の自販機非ブラ容器へ

信頼される市政運営の実現を強く求める

公明党

今後、さまざまな課題、難題の解決を、真に市民の皆様に安心していただくとともに、信頼される市政運営の実現を強く求め、賛成の意見とします。

賛成

令和5年度予算は、歳入歳出686億5千万円となり、予算規模は、10年間で約130億円の増加が見られるもの一般財源の根幹である市税収入は横ばいで、予算規模との乖離は、依然、大きい傾向です。一方、扶助費は、拡大の一途であり、物価高騰も財政圧迫の要因となつています。少子化対策、子育て支援策強化や行政

⑨黒川踏切の拡幅⑩二つの民間学童クラブの育成時間延長を評価します。

⑤商店会などへの手話通訳者講師派遣事業⑥空き家を活用した居場所の増設⑦子ども包括支援センターに関する情報提供

目を向け耳を傾け鼻を利かす先手の行政運営を自由民主党日野市議団

のデジタル化は、最優先課題です。そんな中、LINEを活用した、「夜間相談」、「いつでも相談」が、本格稼働します。妊婦、子育て、婦人科系相談、中高生の身体的成長、性に関することまで、無料で相談が可能で、悩みを抱える方々の抱えない災害時の緊急電

り所として周知の拡大を要望します。主要施策と主な事業に対し意見を述べます。①公共施設マネジメントの場当たり的な生活道路の継続的な補修工事の随時実施⑥百草団地内におけるまちづくりの複合的・継続的な取り組みを要望します。目を向け、耳を傾け、鼻を利かす、先手の行政運営を求めて、賛成の意見とします。



一般会計予算に賛成か、反対か

～各会派の総括意見(要旨)

※無党派議員の賛否表明…賛成5人・反対2人

令和5年度 予算額 総額 **1,259億5,615万円**
(前年度比 3.5%増)

会計名	予算額	前年度比
一般会計	686億5,100万円	3.9%増
特別会計	573億515万円	3.0%増
国民健康保険	173億9,649万円	4.1%増
土地区画整理	20億8,167万円	5.5%減
介護保険	159億6,353万円	2.1%増
後期高齢者医療	54億1,608万円	11.9%増
市立病院事業	105億2,286万円	2.9%増
下水道事業	59億2,453万円	2.0%減

(注)金額は、欄ごとに1万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。